

令和3年1月15日

学生の皆さん、保護者 各位

沼津工業高等専門学校
校長 中村 聡

静岡県の新型コロナウイルス警戒レベルの更新を受けた対応について

1月12日（火）に静岡県は、新型コロナウイルス警戒レベルを「警戒レベル5（特別警戒）」とし、昨日、静岡県知事は2月7日（日）までの間、基本的な感染防止対策をはじめとする感染防止行動の徹底を要請しました。一方で、教育機関には、感染防止対策を徹底した上で、学修機会の確保に努めるよう要請されています。

本校では、このことを踏まえた検討を行い、学生の皆さんの心身の健康・安全の確保と学修を始めとする活動の維持・促進を両立すべく、教室等の室温と湿度の低下を回避する措置をはじめとした感染防止策を強化・徹底した上で、A、Bグループに分けた分割登校のもと、授業と課外活動の機会を基本的にこれまで通り、学生の皆さんに提供すべきという結論に至りました。学寮のスケジュールも変更せずに分割開寮を継続します。課外活動については、公式試合以外の対外的な活動を制限した上で基本的にこれまで通り活動を継続することとします。

このような結論に至りましたのは、登校して学校で学修を始めとする活動を行うことが、学生同士や学生と教員のコミュニケーションの機会を得ることや生活リズムの維持にとって大切で、遠隔での学修だけでは得られない効果があると判断したからです。また、実験実習や研究発表会は、登校して実施しなければ到達目標を達成することが難しくなってしまう。

一方で、感染への不安から登校がどうしても難しいとお考えの学生や保護者もいらっしゃるかと思います。そこで、2月7日（日）までは、登校日にあたる学生についても自宅等で遠隔授業を受講すること等を認めます。また、課外活動への参加についても心身の健康状態をよく見極めて判断してください。いずれの場合も、担任教員、科目担当教員あるいは顧問教員に相談してください。

なお、その中であっても、実験実習や研究発表会については、可能な限り登校して受講、参加してほしいと考えています。学寮の分割開寮スケジュールを変更しないのも、実験実習の時間割を配慮してのことです。高専は学年制をとっており、可能な限り年度内で授業を完了させるよう要請されているためとご理解ください。

気を抜けない社会情勢となっておりますが、学生の皆さんは、今一度、新型コロナウイルス感染症予防に関するガイドライン・マニュアル (<https://www.numazu-ct.ac.jp/c-19menu>)を確認し、感染防止に最大限の注意を払い、今年度の課程をしっかりと修めるように日々を過ごしてください。

問合せ先

授業に関すること。

学生課教務係： 055-926-5733 kyoumu@numazu-ct.ac.jp

学生寮に関すること。

学生課寮務係： 055-926-5736 ryou@numazu-ct.ac.jp

学生関係に関すること。

学生課学生係： 055-926-5734 gakusei@numazu-ct.ac.jp

専攻科に関すること。

学生課教務係： 055-926-5733 kyoumu@numazu-ct.ac.jp

その他全般に関すること。

コロナ対応連絡窓口： 055-926-5801 covid-19@numazu-ct.ac.jp

以上